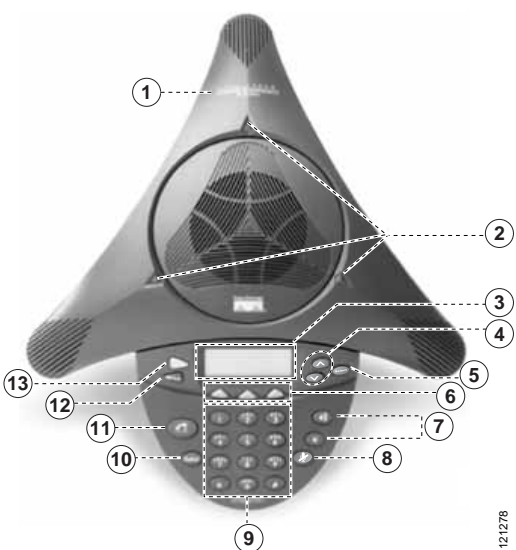








クイック リファレンス







クイック リファレンス  
Cisco IP Conference Station  
7936 ( Cisco CallManager  
Express 3.2 版 )



121278

	各部の名称	機能
1	Cisco IP Phoneのモデルタイプ	ご使用の Cisco IP Phone の型番を示します。
2	LED	LEDは通話の状態に応じて次のように変化します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 通話なし：すべて消灯</li> <li>• 電源オン：赤に点灯</li> <li>• ダイヤルトーン：緑に点灯</li> <li>• ダイヤル中：緑に点滅</li> <li>• 接続中：緑に点灯</li> <li>• ミュート：赤に点滅</li> <li>• 保留：赤に点灯</li> <li>• 着信コール：呼び出し音とともに緑に点滅</li> <li>• 呼び出し中 / 接続中：緑に点滅</li> </ul>
3	LCD 画面	回線または通話の状態、電話番号、ソフトキータブなどの情報を表示します。
4	スクロールボタン  	メニュー、またはLCD画面に表示されるオープンリストをスクロールします。
5	選択ボタン 	強調表示されたメニューオプションまたはリスト項目を選択します。
6	ソフトキー	LCD画面のタブに対応する機能を実行します。
7	音量ボタン  	現在アクティブになっている受話器、スピーカ、呼び出し音、またはダイヤルトーンの音量を調節します。
8	ミュートボタン 	消音のオンとオフを切り替えます。
9	キーパッド	従来の電話機のキーパッドと同じように機能します。

	各部の名称	機能
10	リダイヤルボタン 	最後にダイヤルした番号を自動的にリダイヤルします。
11	電話ボタン 	ダイヤルトーンの確認、着信コールへの応答、および通話の終了を行います。
12	終了ボタン 	メニュー、リスト、または電話帳から LCD 初期画面に戻ります。
13	メニューボタン 	Cisco IP Conference Station のメインメニューを開いたり閉じたりします。メインメニューから次の項目を選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Call Functions</b> : Meet-me、コールパーク、ピックアップ、グループピックアップ、転送などの通話機能オプションを開きます。</li> <li>• <b>Phone Book</b> : 電話帳を開きます。</li> <li>• <b>Settings</b> : コントラストや呼び出し音などの設定オプションを開きます。</li> <li>• <b>Admin Setup</b> : 管理設定を開きます (管理者のパスワードが必要です)。</li> </ul>

ソフトキー一覧

ご使用の Cisco IP Phone には、LCD 画面の下部に表示されている機能オプションに対応するソフトキーが備わっています。

Cisco IP Phone 7936 Conference Station で使用できるソフトキーの一覧を次に示します。機能はシステム設定によって異なります。

ソフトキー	機能
<<または>>	文字の編集をナビゲートします。誤入力した数字を消去するには、バックスペースソフトキーを使用します。
- または +	表示のコントラストを調節します。
Answer	着信コールに応答します。

ソフトキー	機能
Call	選択された電話番号をダイヤルします。
Cancel	最後に選択した項目をキャンセルします。
CFwdALL	すべての通話を自動転送します。
Change	電話帳のエントリを変更します。
Clr Entry	電話帳のエントリを消去します。
Conf	通話相手を電話会議に加えます。
Corp Dir	ローカル ディレクトリを表示します。
Dial	ディレクトリにある番号を呼び出します。
EndCall	通話中の電話を切ります。
Hold	アクティブ コールを保留にします。
NewEntry	電話帳にエントリを追加します。
Ph Book	電話帳を表示します。
Resume	元の通話に復帰します。
Save	エントリを保存します。
Search	ディレクトリの検索を開始します。
Transfer	現在の通話を転送します。
View/Edit	表示機能および編集機能をイネーブルにします。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 電話の発信

- 電話ボタンを押します。
- 電話番号をダイヤルします。

## 通話への応答

電話ボタンか、Answer ソフトキーを押します。

## 通話の終了

電話ボタンか、EndCall ソフトキーを押します。

## 番号のリダイヤル

最後にダイヤルした番号をリダイヤルするには、**リダイヤル** ボタンを押します。

## 通話の保留

- 通話中に、**Hold** ソフトキーを押します。保留になった通話は、LCD 画面のアクティブ コール リストに表示されます。
- 保留中の通話を再開するには、**Resume** ソフトキーを押します。
- 複数の通話が保留になっている場合は、スクロール ボタンの **Up** または **Down** ボタンを押して、LCD 画面のアクティブ コール リストから通話を選択し、**Resume** ソフトキーを押します。



(注) 保留機能を実行すると音楽やピープ音が鳴るので、電話会議では保留の使用を避けてください。

## 通話のミュート（消音）

- ミュート** ボタンを押します。LED が赤に点滅し、Mute アイコンが LCD 画面に表示されます。
- 消音機能を解除するには、再度**ミュート** ボタンを押します。

## すべての通話の自動転送

- CFwdALL** ソフトキーを押します。確認のピープ音が鳴ります。
- 通話の自動転送先の番号をダイヤルします。対象の番号に通話している場合でも、そこに自動転送するためにはその番号をダイヤルします。
- シャープ キー（#）を押します。  
電話の表示は、通話が自動転送されることを示す内容に更新されます。

- 自動転送をキャンセルするには、**CFwdAll** ソフトキーを押します。

## 通話の転送

- 通話中に、**Transfer** ソフトキーを押します。
- 通話の転送先の番号をダイヤルします。番号をダイヤルし終わるとすぐに通話は転送され、ダイヤルした Cisco 7936 IP Phone から自動的に接続解除されます。



(注) 転送に失敗した場合は、**Resume** ソフトキーを押して元の通話に復帰してください。

## 電話会議の使用

- 電話** ボタンを押します。
- 電話会議に加える相手の番号をダイヤルします。
- 接続したら、**Conf** ソフトキーを押して新しい通話相手を電話会議に加えます。
- 電話帳を使用して通話相手を電話会議に加えるには、**Ph Book** ソフトキーを押し、スクロール ボタンの **Up** または **Down** ボタンを押して目的のエントリを選択します。

Cisco IP Phone で、2 番目の通話相手と 3 番目の通話相手（一方がアクティブ状態で、もう一方が保留状態）の間で電話会議を行うには

- Cisco IP Phone で **Confrn** ソフトキーを押します。

## 電話会議の終了

電話会議を終了するには、電話会議の開始者は次のいずれかの方法を使用できます。

- 全員を接続解除するには、**EndCall** ソフトキーを押します。
- 電話会議を終了するが最新の通話への接続を保持するには、**Conf** ソフトキーを押します。古い通話が保留になります。
- 電話会議から接続解除するには、**電話** ボタンを押します。

## 表示のコントラストの調節

- メニュー** ボタンを押します。
- スクロール ボタンの **Up** または **Down** ボタンを押して、Settings を選択します。**選択** ボタンを押します。

- スクロール ボタンの **Up** または **Down** ボタンを押して、コントラストのエントリを選択します。
- または + ソフトキーを押して、LCD 表示を好みのコントラストに設定します。
- メニュー** ボタンを押してメイン メニューに戻るか、または、**終了** ボタンを押して LCD 初期画面に戻ります。

## ローカル ディレクトリからの電話の発信

- Corp Dir** ソフトキーを押します。
- スクロール ボタンの **Up** または **Down** ボタンを押して、フィールドを選択します。キーパッドを使用して、検索基準、つまり検索対象の姓、名、または電話番号を入力します。
- Search** ソフトキーを押します。検索結果が表示されます。
- スクロール ボタンの **Up** または **Down** ボタンを使用して、エントリを選択します。
- Dial** ソフトキーを押して、電話をかけます。
- ディレクトリを終了するには、**終了** ボタンを押します。

## 個人用電話帳の表示

- Ph Book** ソフトキーを押します。
- 電話帳の番号を呼び出すには、スクロール ボタンの **Up** または **Down** ボタンを押して目的のエントリを選択します。
- Call** ソフトキーを押します。

## エントリの追加

- NewEntry** ソフトキーを押します。
- キーパッドを使用して、新しいエントリの姓、名、および電話番号を入力します。
- スクロール ボタンの **Up** または **Down** ボタンを押して、Last、First、または Number のいずれかのフィールドを選択します。

文字を入力するには、目的の文字が割り当てられている番号キーを選択し、その文字の位置に対応する回数分、選択した番号キーを押します。たとえば、B を入力するには 2 キーを 2 回、C を入力するには 2 キーを 3 回押します。バックスペース ソフトキー（<<）を使用して、誤入力した数字を再入力します。

- Save** ソフトキーを押して新しいエントリを保存します。



(注) 電話帳に追加できるエントリ数は最大 20 個です。

## エントリの編集

- スクロール ボタンの **Up** または **Down** ボタンを押して、エントリを選択します。
- View/Edit** ソフトキーを押します。  
**Change** ソフトキーまたは **Clr Entry** ソフトキーを使用して、特定のエントリを変更または消去することができます。バックスペース ソフトキー（<<）を使用して、誤入力した数字を再入力します。
- Save** ソフトキーを押して変更を保存します。保存せずにディレクトリを終了するには、**終了** ボタンを押します。
- メニュー** ボタンを押してメイン メニューに戻るか、または、**終了** ボタンを押して LCD 初期画面に戻ります。

## 詳細情報

Cisco IP Phone の使用方法の詳細については、ご使用のシステムの管理者にお問い合わせください。

次の URL からこのカードのコピーを印刷できます。

[http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/access/ip\\_ph/ip\\_ks/cme32/index.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/access/ip_ph/ip_ks/cme32/index.htm)

他のマニュアルの発注方法については、次の URL を参照してください。

[http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es\\_inpck/pdi.htm](http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpck/pdi.htm)

日本語マニュアルについては、[http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual\\_j/index\\_ipt\\_cme.shtml](http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/index_ipt_cme.shtml) を参照してください。